|  |
| --- |
| 名寄市職労青年部  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　VOL.５ ２０１６年２月３日  黒板　パンダ.png黒板　パンダ.png黒板　パンダ.png |
| １月１９日に青年部を対象とした共済学習会を開催し、３０人を超える多くの仲間が参加しました。学習会では火災共済や団体生命共済などについて担当者からの説明がありました。  今回の学習会でははじめに、全労災道北支店の白川さんから火災共済の説明がありました。説明の内容は「火災共済に入るメリットは、例えばお部屋の家財が燃えてしまっても、安い掛金で燃えた家財を買い直せる保障を付けることができる。」といったものでした。**ご自宅やアパートなどで火災保険に入っている方は、家屋そのものだけではなく、家財についても保障されているのか確認してみましょう。**その他にも、隣の家屋（部屋）に延焼してしまった際のプランなどがあり、自分に合った共済を探すための手掛かりとなる説明でした。  次に全労災自治労共済北海道支部の鈴木さんから団体生命共済と自動車共済に  ついて説明がありました。団体生命共済では、まず「本当に自分に必要な保障内容なのかを確認し、そのうえで保険の価格を確認してみてほしい。**自治労共済は仲間のための制度であり**、保険会社が儲けを出すためのものではない分、**安く提供できている**。」といった説明や、「医療保障でも、入院１日につき○○千円といったものがあるが、実際にどれだけ必要なのか分からない方が多いと思うので、相談してほしい。」といったお話がありました。**自動車共済について**も、「掛金の安さはもちろんのこと、事故を起こして「禁錮」以上の刑に処された場合失職してしまうが、**失職を防げるよう弁護士による対応が補償内容に組み込まれており、これは自治労共済だけ！**」と  いった説明がありました。  最後に荒井青年部長から、「**自分の保険を見直すことからスタートしよう。そして、安くて自分にあった保障を見つけることで、使えるお金（可処分所得）を増やしましょう！**」と集約があり、学習会を終了しました。  　保険や共済を見直したい、検討したいという方は、とりあえず**今すぐ**、組合室の高橋さん、天野さんまたはお近くの青年部４役までご相談ください！！  DSCN1043.JPG  ↗説明していただいた白川さん  少し緊張しています！  DSCN1056.JPG  ↗親身になって説明して  いただいた鈴木さん  名寄庁舎１階の組合室に高橋さんがいます。「メールでも相談を受け付けてます！」とのこと。nkyousai@crux.ocn.ne.jp  コラム  【人生お金がかかるランキング】  第１位　住宅資金  第２位　生命保険料  （年間平均416千円）  第３位　教育資金  第４位　老後資金  これらのなかで、１番身近で減らしやすいものは生命保険料であり、自分にあったものを確認することが大切です！  組合室前写真.jpg  名寄庁舎  組合室  くま　イラスト.png  無題.jpg  病院組合室  病院の組合室は１階物品センターの斜め前にあります。「休憩したりグチを言いに気軽に来てください。」と、組合室にいる天野さん。 |